

薬物療法が著効した転移乳癌の後ろ向き研究 BSTRO- cureMBC**1. 研究の対象**

現在転移乳がんを診断を受けられて、2023 年 10 月 1 日～2026 年 6 月 30 日の時点で外来において無治療経過観察を行っている方、もしくは 2 年以上同じ分子標的薬（ハーセプチンまたはパージェタ）または 3 年以上同じホルモン療法単剤（アロマターゼ阻害剤、タモキシフェンなど）を継続されている方

2. 研究目的・方法

対象の患者さんのこれまでの治療経過や臨床・病理学的な因子を調査します。

対象の患者さんは治癒またはそれに近似した状態を保っている転移乳がんでありその詳細な情報を検討することで、これまでは治癒はないとしていた MBC 治療戦略を大きく変えることができ、将来の医療の進歩に貢献できる可能性があり、新たな治療戦略開発にもつながります。

研究期間：研究機関の長の許可日より 2027 年 3 月 31 日まで

3. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、診断名、家族歴、既往歴、手術方法、手術日、原発巣および転移巣の病理学的検査結果（組織型,ER, PgR, HER2, Ki67, PDL-1）術後補助療法、局所・遠隔再発日、局所・遠隔再発発見検査、BRCA 変異の有無（および結果）、再発後の治療の詳細（薬物・手術・放射線）、ゲノム検査の有無（および結果）

4. 外部への情報の提供

この研究に使用する情報は、以下の共同研究機関に提供させていただきます。提供の際、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し、提供させていただきます。

5. 研究組織

秋田大学医学部附属病院	乳腺・内分泌外科	講師 寺田 かおり
群馬大学医学部附属病院	乳腺・内分泌外科	診療教授/診療科長 藤井 孝明
札幌医科大学附属病院	乳腺・内分泌外科	講師 九富 五郎
徳島大学病院	食道・乳腺甲状腺外科	助教 井上 寛章
長崎大学病院	乳腺・内分泌外科	講師 久芳 さやか
三重大学医学部附属病院	乳腺センター	准教授 石飛 真人

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内
で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人
の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出
ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ご意見、苦情に関する相談窓口(診療・臨床研究の内容に関するものは除く)

長崎大学病院では、患者さんとそのご家族を対象とした相談窓口を設置しております。

長崎大学病院 医療相談室

住所 : 長崎県 長崎市 坂本 1-7-1

電話 : 095-819-7200

受付時間 : 月~金 8:30~17:00 (祝・祭日除く)